

I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立弘前聾	学校			
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input checked="" type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
	単元(題材)名	「フライングディスク」					
	単元(題材)の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスクを投げる動作を身に付け、簡易化されたゲームをすることができるようにする。[知識及び技能]</li> <li>・ルールを工夫したり作戦を考えたりするとともに、考えを友達に伝えることができるようにする。[思考力、判断力、表現力等]</li> <li>・運動に進んで取り組み、ルールを守って友達と仲よく活動したり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。[学びに向かう力、人間性等]</li> </ul>					
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	3・5・6	年	4	人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動することが好きで、昼休みにボール運動をしたりマラソンしたりするなど積極的に身体を動かしている。</li> <li>・自分の技能動作を動画で観ることで、動きを修正することができる。</li> </ul>					
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad					
	使用したアプリケーションの名称	カメラ、写真					
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 ( <input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援 ) <input type="checkbox"/> 活動支援 ( <input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援 ) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 ( <input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援 ) <input type="checkbox"/> 実態把握支援					
I C T 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の習得のため、フライングディスクの投げ方の示範動画を提示し、ポイントとなる動きを確認する。</li> <li>・技能の向上のため、自分の投げ方を確認し、動作を修正する。</li> <li>・毎時間の投動作の動画を比較し、自己変容に気付く。</li> </ul>						
活用の状況と支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスクの投げ方の示範映像を提示し、ポイントを確認した。</li> <li>・児童の投動作を動画で撮影し確認することで、動きを修正できるようにした。</li> </ul>						